

開催日：2008年9月22日（月）～24日（水）

会場・宿泊：岡山理科大学御津国際交流会館（岡山県岡山市御津中山385）

参加者(学生を含む)：岡山大学22名、岡山県立大学5名、岡山理科大学3名、高松高専1名、津山高専2名、徳島大学19名、徳山工業高専4名、鳥取大学13名、広島大学13名、山口大学21名 合計103名

研究会の目的：

- (1) エンジンシステムの基礎的、応用的研究に関する情報交換ならびに研究のニーズとシーズを探ること。
- (2) エンジンシステムに関する研究を通じて、次世代を支える研究者、技術者を育成すること。
- (3) これらの目的達成のため、研究会および学生・若手技術者を主体とするシンポジウムを開催すること。

内容：

西日本のエンジンシステム研究者および学生が一同に会し、学生の発表を中心とするシンポジウムを開催した。日程および内容は以下のとおりであった（次ページ以降にプログラムおよび参加者リストを添付する）。

9月22日 一般講演6件(英語セッションを含む*1)、座談会*2、運営委員会

9月23日 一般講演6件、レクリエーション(フットサル)、特別講演1件*3、懇親会

9月24日 一般講演6件

*1 英語セッションでは学生による2件の講演と質疑応答を行った。英語で質疑応答を行った学生の中からベスト質問賞の受賞者を選出した。

*2 座談会では、三上氏(山口大)、八房氏(徳島大)から海外留学の滞在の様子について説明があった。

*3 特別講演では、次の講演を行った。

大津正樹氏（三井造船）

「船用大型機関の現状と課題」

その他：

口頭発表での実験装置や方法に関する説明が表面的で、学生間の意見交換や交流が不十分であるという指摘があった。それに対し、学生からの発表について表彰する、セッションの進行について検討したほうがよいなどという意見が出された。さらに、その後のメール討論で、技術者としての社会的視野を広げるためのディベートを行ってほしいという意見も出された。



日本機械学会

西日本エンジンシステム研究会

2008年 夏季シンポジウム

開催日: 2008年9月22日(月)～24日(水)

会場・宿泊: 岡山理科大学 御津国際交流会館(岡山県岡山市御津中山385 Phone: 0867-24-3211)

参加費: 教員 12,000円, 学生(研究員) 7,000円

第1日 9月22日(月)

～14:00 受付, 講演資料提出

14:20～14:50 資料製本, 配布

14:50～15:00 開会挨拶 主査 大澤 克幸(鳥取大)

15:00～16:20 セッションI 「排気特性と着火」

座長 池田 光優(徳山高専)

1. 軽油着火過給式天然ガスエンジンの燃焼および排気特性に及ぼす EGR の影響 原田雄司(岡山大)
2. DME 直接噴射による天然ガス機関の着火制御に関する数値解析 戸田 聡(岡山県立大)
3. 水エマルジョン燃料バーナの燃焼限界と排気特性に関する研究 中川義基(徳島大)
4. 菜種油燃料の水エマルジョン化およびエタノール添加によるディーゼル機関の排気性能 高安正純(徳島大)

16:20～16:40 休憩

16:40～17:40 Session II Spray

Chair: Tomoaki YATSUFUSA (Tokushima Univ.)

5. Comprehensive Interpretation of Swirl Spray Development Seoksu MOON
(Hiroshima Univ.)
6. An Experimental and Numerical Study on Sprays Injected from 2-Hole Nozzles for DISI Engines Jianping TIAN
(Hiroshima Univ.)

18:00～20:30 夕食および入浴

20:30～21:30 座談会

テーマ「海外留学」

三上 真人(山口大), 八房 智顕(徳島大)

21:30～23:00 教員: 運営委員会, 学生: 交流会

第2日 9月23日(火・祝)

7:00～8:30 朝食

9:00～10:20 セッションⅢ 「火花点火機関」

座長 小島 隆史(高松高専)

- | | | |
|-----|--|------------|
| 7. | 赤外吸収法を利用した点火プラグ実装型センサによる燃料濃度測定
ーポート噴射型火花点火機関への適用ー | 山口雄士(岡山大) |
| 8. | エタノール混合ガソリンを燃料とした火花点火機関における混合気
形成過程 | 門脇拓也(岡山大) |
| 9. | 火花誘起ブレイクダウン分光法を利用した燃料濃度計測 | 竹本怜史(岡山大) |
| 10. | 燃費競技車両用小型火花点火機関の燃料消費量評価装置の製作 | 大原信哉(津山高専) |

10:20～10:40 休憩

10:40～11:20 セッションⅣ 「音響と振動」

座長 吉山 定見(岡山大)

- | | | |
|-----|-------------------------------|------------|
| 11. | 固有モードの存在する振動場における加振源探査に関する一考察 | 西島基史(山口大) |
| 12. | 軽油・水乳化燃料噴霧の燃焼時の音響特性 | 内山拓哉(徳山高専) |

11:20～12:20 昼食

13:00～15:00 フットサル

16:50～17:50 特別講演 座長 富田 栄二(岡山大)

「舶用大型機関の現状と課題」

大津正樹(三井造船)

18:00～20:30 夕食および入浴

20:30～22:30 懇親会

22:30～23:30 教員：運営委員会，学生：交流会

第3日 9月24日(水)

7:00~8:30 朝食

9:00~10:00 セッションV 「噴霧と微粒化」

座長 三上 真人 (山口大)

- | | | |
|-----|---|------------|
| 13. | 拡大ディーゼルホールノズルの内部流動と一次微粒化におよぼす針弁オフセットの効果 | 合田幸弘 (鳥取大) |
| 14. | 直噴ガソリン機関用ホールノズルから噴射された燃料噴霧の混合気特性 | 洲本康樹 (広島大) |
| 15. | 直噴ディーゼルエンジン用群噴孔ノズル噴霧の蒸発と燃焼特性 | 松本有平 (広島大) |

10:00~10:20 休憩

10:20~11:20 セッションVI 「燃焼と自然エネルギー」

座長 芝 世弐 (岡山県立大)

- | | | |
|-----|------------------------------------|-------------|
| 16. | ランダム分散液滴群の燃え広がり速度に関する一考察 | 土田祐己 (山口大) |
| 17. | ポリエチレンフィルムの蒸発挙動の観察 | 大石祐介 (徳山高専) |
| 18. | 自然エネルギーの EPR (Energy Profit Ratio) | 出崎敏雄 (鳥取大) |

11:20~11:30 閉会挨拶 主査 大澤 克幸 (鳥取大)

11:30~12:00 後片づけ

12:00 解散

西日本エンジンシステム研究会 2008 年度夏季シンポジウム参加予定者 (2008. 9. 19)

<教員 19名>

岡山大学	富田栄二, 河原伸幸, 吉山定見, 坪井和也, 浜本嘉輔
岡山県立大学	芝 世弼
岡山理科大学	片岡克己(9/23 のみ参加)
高松高専	小島隆史
津山高専	橋本 淳(9/22,23 のみ参加)
徳島大学	三輪 恵, 木戸口善行, 八房智顯
徳山高専	池田光優
鳥取大学	大澤克幸, 小田哲也, 落合義孝
広島大学	西田恵哉(9/22 のみ参加)
山口大学	小嶋直哉, 三上真人

<学生 (研究員) 84名>

岡山大学	17名
M2	山根宏則, 竹本怜史, 谷口和久, 山縣俊博, 山口雄士, 安田英誠, 顧 健, 中越真一, 東 太郎
M1	伊関翔太, 上田和明, 門脇拓也, 治久丸貴史, 武内智哉, 原田雄司, 吉永靖男, Mithun Kanti Roy
岡山県立大学	4名
M2	西尾典晃
M1	戸田 聡
B4	末貞貴弘, 山辺和也
岡山理科大学	2名
M1	千葉康伸(9/23 のみ参加), 藤井信也(9/23 のみ参加)
津山高専	1名
専攻科1年	大原信哉

徳島大学	16名
D1	Abdul Adam Abdullah
M2	川上 淳, 佐藤康貴, 中川義基, 五味智紀, 高安正純
M1	中尾誠志, 入江信行, 大西哲郎, 工村達也, 白石一哲, 中野直信, 宮本貴之
B4	植田みほ, 岡 祐介
研究生	Amir Khalid
徳山高専	3名
専攻科 2年	内山拓哉, 大石祐介
専攻科 1年	串畑恭平
鳥取大学	10名
M2	出崎敏雄, 中川 努, 中村洋平
M1	高木 豊, 平塚元規
B4	市来寄航, 木山 悟, 合田幸弘, 小林武志, 星野真宏
広島大学	12名
研究員	文 石洙(9/22のみ参加)
D3	松本 有平(9/24のみ参加)
D1	KUTI Abiola
研究生	田 江平
M2	洲本康樹, 中尾雄一, 哈 強, 松村祐志
B4	大田俊介, 小川昌則, 濱田彬裕, 福田 英
山口大学	19名
M2	足立 壘, 蔵本裕也, 末重洋一, 土田祐己, 豊田聡司, 藤山智彰, 宮本 亨
M1	寒川博司, 新居田和也, 西嶋基史, 松坂公史, 松村泰裕
B4	井上陽貴, 小山和哉, 竹 浩史, 長谷川浩和, 藤原佳亮, 松井啓一朗, 矢原 俊

(計 103名)